

在宅療養支援病院（機能強化型）の施設基準取得について

総合医療センターでは、平成 28 年 12 月に策定した新改革プランにおいて「在宅医療の推進」を掲げ、この間、訪問診療・訪問リハビリテーションを開始し、昨年 4 月には訪問看護ステーションを開設するなど、出雲医療圏の地域包括ケアシステムの構築に向け、当センターの果たすべき役割を着実に進めています。

これまでの取組により、在宅療養支援病院（機能強化型）に必要な施設基準を満たしたことから、中国四国厚生局に届出を行い、本年 4 月 1 日に施設基準を取得しました。

つきましては、在宅療養支援病院の施設基準や当センターの在宅医療の実施状況について次のとおり報告いたします。

1. 在宅療養支援病院の概要及び施設基準

患者が住み慣れた地域で安心して療養生活を送れるよう、24 時間の訪問看護・往診が可能な体制を確保し、緊急時には直ちに入院できるなど必要な医療・看護を提供できる病院

区分	主な施設基準
在宅療養支援病院	① 許可病床 200 床未満の病院                      ② 当直医師と別に往診医師が待機 ③ 24 時間連絡を受ける体制の確保              ④ 24 時間の往診体制 ⑤ 24 時間の訪問看護体制                          ⑥ 緊急時の入院体制
在宅療養支援病院 (機能強化型)	上記①～⑥に加えて、以下の体制・実績を満たすもの ⑦ 在宅医療を担当する常勤の医師が 3 人以上 ⑧ 次のうちいずれか 1 つ ・過去 1 年間の緊急往診の実績が 10 件以上 ・地域包括ケア病棟入院料 1 又は 3 を届け出ている ⑨ 過去 1 年間の看取りの実績が 4 件以上

2. 在宅医療の実施状況

(単位：人、件)

区分		R3 年			R4 年			R2 計	R3 計
		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月		
訪問診療	患者数	25	28	30	24	31	31	141	287
	訪問診療件数	27	37	38	31	42	41	168	347
	往診件数	0	1	4	15	4	5	0	29
	看取り件数	0	0	1	2	1	1	0	5
訪問看護	患者数	37	42	47	42	46	45	57	421
	訪問件数	205	192	240	254	232	236	290	2,142
訪問リハ	患者数	15	16	17	17	15	16	112	170
	訪問件数	73	93	92	87	84	96	577	919